

たばしみか
田橋美佳

薬樹株式会社 薬樹薬局三ツ沢
ストアマネジャー
管理薬剤師

まちの薬局・薬剤師として 認知症の人の役に立ちたい

「先輩に追いつきたい」と勉強に打ち込む

薬樹薬局三ツ沢のストアマネジャーを務める田橋美佳さんは、かかりつけ薬剤師として社内でもトップクラスの支持を集めています。勉強熱心で、HIV感染症薬物療法認定薬剤師の認定を受け、最近では介護について学び、介護支援専門員実務研修受講試験にも合格しました。

しかし、大学時代は勉強が苦手で、趣味のダンスに打ち込む日々だったとか。そんな姿勢を変えたのは、同薬局での先輩との出会いでした。

「ベテランの先輩がいたのですが、その先輩の知識量に打ちのめされて、何とか追いつきたいと思ったんです」

訪問で気づいたことをもとに医師に提案

田橋さんは薬局で調剤などをする一方、訪問薬剤師として患者の自宅を訪れています。認知症の人のなかには、家族がいない時間帯は薬を飲み忘れてしまう人も。その場合は、主治医に1日1回の服用で済む薬に変更したほうが良いと提案することもあるそうです。

「専門家として医師に意見を言うことがありますが、そのためには、同じぐらいの知識が必要。ずっと勉強を続けていかなければならないと思っています」

今後さらに増える認知症の人に対し、まちの薬局・薬剤師としてもっと役に立ちたいと、田橋さんは意気込みを語ります。

原惠美子＝撮影

たばし・みか ● 1981年生まれ。神奈川県出身。2005年、共立薬科大学(現・慶應義塾大学)薬学部卒業後、薬樹株式会社に入社。07年、薬樹薬局三ツ沢に配属。